

創立27年のあゆみ

昭和63年

昭和63年5月、首都圏との積極的な交流・ふれあいを深め、情報交換あるいは産地直送等による町の特産品の販路拡大を図るため、在京石鳥谷町人会結成にあたり7名の首都圏在住の町出身者が立ち上がった。

同7・9月に発起人会にて結成総会に向けての諸議案の検討を進めた。

在京石鳥谷町人会設立総会は同10月2日正午から、東京・霞ヶ関ビル33階東海大学校友会館に会員やその家族、来賓など151名が出席して開かれた。

会員107名にその家族34名、来賓が10名の参加となった。総会では、会則・事業計画・収支予算を決定した後、初代役員を選出し承認された。

在京石鳥谷町人会設立発起人

箱崎安弘	好地出身
菊池辰郎	好地出身
鈴木陽二	新堀出身
晴山秀吉	八重畑出身
多田邦明	八幡出身
川村廣栄	好地出身
佐藤俊勝	八重畑出身
初代会長 後藤 榮	好地出身

平成元年

第2回総会・親睦交流会は、平成元年10月29日大手町のサンケイ会館にて会員66名、同伴者9名、町関係者7名の総勢93名が集まり開催。

平成2年

第3回総会・親睦交流会は、平成2年10月14日、今度は舞台を上野の精養軒に移し、会員108名、同伴者15名、来賓18名、町関係者5名の計164名が集い開催。

平成3年

第4回総会・親睦交流会は、平成3年10月20日、また東海大学校友会館へ戻り、会員84名、来賓20名、町関係者8名の計112名により開催。

平成4年

第5回総会・親睦交流会は、平成4年10月11日東海大学校友会館にて会員82名、来賓22名、関係職員9名の113名で開催。

平成5年

第6回総会・親睦交流会は、平成5年10月3日再び舞台を上野精養軒に移し、会員94名、来賓20名、町関係者7名、総勢121名で開催。

平成6年

第7回総会・親睦交流会は、平成6年10月2日上野精養軒にて会員97名、来賓23名、町関係者10名、計130名で開催。

平成7年

第8回総会・親睦交流会は、平成7年11月26日、会員112名、来賓23名、町関係者19名、の総勢154名が上野精養軒で開催。

平成8年

第9回総会・親睦交流会は、平成8年11月17日、上野精養軒にて会員102名、来賓26名、町関係者19名、の計147名で開催。

平成9年

第10回総会・親睦交流会は、平成9年11月16日、上野精養軒にて会員116名、来賓32名、町関係者22名、の計170名で開催。

会歌(朋友)の制定 披露

10周年記念事業で「発起人5名」の方々に感謝状贈呈

10周年記念誌 10年のあゆみ発行関係者に配布

相模原支部開設

平成10年

第11回総会・親睦交流会は、平成10年11月22日、上野精養軒にて会員、111名、来賓22名、町関係者40名の計173名で開催。

城北支部開設

平成11年

第12回総会・親睦交流会は、平成11年11月14日、上野精養軒にて会員、95名、来賓26名、町関係者11名等を含めて142名で開催。

平成12年

第13回総会・親睦交流会は、平成12年11月12日、上野精養軒にて会員、93名、来賓22名、町関係者19名等を含めて134名で開催。

第2代会長に熊谷福二氏が選任

新堀支部開設

平成13年

第14回総会・親睦交流会は、平成13年11月18日、上野精養軒にて会員、88名、来賓24名、町関係者13名等を含めて138名で開催。

八日市支部開設

平成14年

第15回総会・親睦交流会は、平成14年11月9日、上野精養軒にて会員、81名、来賓28名、町関係者14名等を含めて131名で開催。
八幡支部開設

平成15年

第16回総会・親睦交流会は、平成15年11月15日、上野精養軒にて会員、86名、来賓29名、町関係者24名等を含めて139名で開催。

前石鳥谷町長大竹義文氏に感謝状贈呈

石鳥谷の観光と物産展が杉並区南阿佐ヶ谷すずらん通り商店街で開催され
在京石鳥谷町人会も協力

平成16年

第17回総会・親睦交流会は、平成16年11月21日、上野精養軒にて会員、73名、来賓28名、町関係者11名等を含めて119名で開催。

平成17年

第18回総会・親睦交流会は、平成17年11月20日、上野精養軒にて会員、86名、来賓37名町、関係者25名等を含めて148名で開催。

在京石鳥谷町人会「シンボルマーク・会旗」制定

在京石鳥谷町人会だより創刊

石鳥谷町町制50周年に当たり高橋公男町長名で感謝状・盾の贈呈を受ける

平成18年

第19回総会・親睦交流会は、平成18年10月29日、上野精養軒にて会員、93名、来賓25名、町関係者9名等を含めて127名で開催。

1市3町の合併で石鳥谷町は花巻市と成り在京石鳥谷町人会の運営全般が会へ移行。

平成19年

第20回総会・親睦交流会は、平成19年10月28日、上野精養軒にて会員、92名、来賓32名、市関係者10名等を含めて134名で開催。

20周年記念誌 20年のあゆみ発行関係者に配布

感謝状の贈呈 功労者・総会に20回会皆勤者大竹健吉氏

平成20年

第21回総会・親睦交流会は、平成20年11月2日、上野精養軒にて会員、95名、来賓32名、市関係者5名等を含めて132名で開催。

平成21年

第22回総会・親睦交流会は、平成21年11月1日、上野精養軒にて会員、78名、来賓27名、市関係者29名等を含めて134名で開催。

石鳥谷町の郷土芸能演舞が再開され、第一弾として新堀の『千刈田神楽』が上演された。

平成22年

第23回総会・親睦交流会は、平成22年11月7日、上野精養軒にて会員、86名、来賓22名、市関係者31名等を含めて139名で開催。

郷土芸能は第二弾として八重畑の『十日市神楽』が上演された。

第3代会長に高橋弘美氏が選任

平成23年

第24回総会・親睦交流会は、平成23年11月6日、上野精養軒にて会員、76名、来賓24名、市関係者48名等を含めて148名で開催。

第三弾の郷土芸能は大瀬川の『さんさ踊り』が上演された。

平成24年

第25回総会・親睦交流会は、平成24年11月4日、上野精養軒にて会員、93名、来賓25名、市関係者38名等を含めて156名で開催。

第四弾の郷土芸能は八幡の『春日流鹿踊り』が上演された。

平成25年

第26回総会・親睦交流会は、平成25年11月4日、上野精養軒にて会員、112名、来賓27名、市関係者59名等を含めて198名で開催。

第五弾の郷土芸能は八日市の『北寺稻荷神楽』が上演された。

平成26年

4月1日在京花巻ふるさと会が設立され、在京石鳥谷町人会も参加する。
在京花巻人会・在京大迫人会・在京石鳥谷町人会・東和町友会の4つの
団体が構成される。

第27回総会・親睦交流会は、平成26年11月2日、上野精養軒にて会員、92名、来賓27名、市関係者39名、総勢158名で開催。

郷土芸能は第六弾として好地の『いしどりやまつり中組の音頭あげ・太鼓』が上演された。

これで石鳥谷町全6地区の郷土芸能が、東京上野で披露されたことになり、ふるさととの絆が一層強いものとなった。